

<p>【イベント名】 第2回 ミャンマー遠隔医療ワークショップ</p>	<p>【概要】 本ワークショップに参加した多くの医師は、ミャンマー国内および国外との医療格差を問題視しており、遠隔医療に寄せられる期待が非常に大きいことがわかった。保健スポーツ省からの参加者があったことで、遠隔医療に必要な機材の支給を認めていただくことができた。会場設営および遠隔接続は、九州大学で研修した Dr. Khaw, Ms. Nillar, Mr. Phyo が中心となり実施した。</p>
<p>【期日】 2020.01.23</p>	
<p>【会場】 ヤンゴン第一医科大学 (ミャンマー), ヤンゴン第二医科大学 (ミャンマー), マンダレー医科大学 (ミャンマー), コーカレイ地区公立病院 (ミャンマー)</p>	
	
<p>コメントする主催者のProf. Zaw (右)とProf.清水 (左)。</p>	<p>スクリーンに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>	<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>ヤンゴン第一医科大学の様子。</p>
<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>	<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>
	
<p>メイン会場で撮影された集合写真。</p>	<p>座長を務めるMs.工藤 (左)とDr. Kyaw (右)。</p>
<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>	<p>撮影場所：ヤンゴン第一医科大学</p>